

指定管理者の実績評価シート

令和6年5月(令和2年度～令和5年度実績)

施設名	刈谷市高齢者福祉センター(高齢者交流プラザ)		
主管部課等名	福祉健康部長寿課		

(1)指定管理者の概要

指定管理者	社会福祉法人刈谷市社会福祉協議会		
所在地	刈谷市下重原町3丁目120番地		
管理体制	正規職員:所長1人、主任1人、指導員1人 臨時職員:指導員2人、看護師1人、歯科衛生士3人、事務員6人		
指定期間	R2.4.1～R7.3.31	指定方法	任意
管理業務の内容	施設の管理運営に関する業務、介護予防・生活支援事業の実施に関する業務		

(2)運営状況

行事・講座等	主な行事:ひまわりフェスタ、金婚を祝う会 主な講座:前期9講座、後期8講座			
サービス向上への取組み	アンケートや利用者からの声を聞き、ニーズを吸い上げながら、より良いサービスの提供に努めている。			
利用状況	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者人数(人)	34,120	51,702	58,644	82,774
入浴者数(人)	10,241	19,507	21,090	30,007

満足度アンケート	概要	実施方法:利用者へアンケート用紙を配布、回収(R4年度までは講座受講者の一部の方のみに実施) 設問内容:施設の利用について「良い」、「普通」、「良くない」から選択(回収率100%)			
	結果	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	回答数	40	55	42	370
	「良い」の割合(%)	80.0	70.0	86.0	76.8
	上記への対応状況	「楽しく講座を受けました。」「施設は感じよく利用させていただいています。」など好意的な意見が多く、引き続き利用者が安心して利用できる環境づくりに努めた。			

モニタリング実施結果

主な問題点及びその対応状況	日頃から利用者と積極的にコミュニケーションを図ったり、館内を定期的に見て回ることで、問題点(マッサージチェアの配線につまづいてしまいそう。汚れた箇所がある等)の早期発見につなげるとともに、その対応をすることで利用者が安心して施設の利用ができるよう務めている。
要望対応	新型コロナウイルス感染症の対策として、消毒液、パーテーション、空気清浄機等の設置を行い、入浴者や貸館利用者の受入れ体制を整え、高齢者交流プラザを再開した。
事故対応	体調不良による利用者が多く、看護師を中心にその時の状況に応じて対応した。その後の経過観察も実施している。また、傷病者が発生した場合の職員の対応について研修を毎年実施している。
その他特記事項	特になし

## (3) 収支の状況

収支の状況(単位:円)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
収入	指定管理料	99,427,711	103,191,737	100,542,554	108,392,934
	利用料金	0	0	0	0
	その他	7,498,145	17,072,313	23,899,217	18,905,362
	収入(計)	106,925,856	120,264,050	124,441,771	127,298,296
支出	事業費	19,104,769	23,497,021	28,968,011	24,089,898
	管理運営費	49,555,564	47,951,694	44,263,876	48,698,940
	人件費	22,381,529	26,298,938	26,713,258	27,763,474
	その他	3,604,486	2,528,000	9,525,462	14,971,164
	支出(計)	94,646,348	100,275,653	109,470,607	115,523,476

## (4) 総合評価

評価項目	判定
法令等の遵守	B
適正なサービスの提供(苦情対応・アンケートなど)	B
運営状況(協定書、事業計画書等に沿って運営されているか)	B
施設の利用状況(稼働状況、事業計画の達成度など)	B
管理経費等の収支状況(経理状況や経費節減の取組み)	B
自主事業の実施状況	B
施設の維持管理状況	B
保守管理の実施状況	B
総合評価	判定
評価の理由	B

## (4) 総合評価の欄について

判定は、各項目につき、下記の4段階評価し、評価不能な項目は「－」とする。

- A: 協定書、仕様書に定める内容を上回る成果があった。
- B: 概ね協定書、仕様書に定める内容どおりの成果があった。
- C: 協定書、仕様書に定める業務内容に達しない面があり、改善の努力が必要。
- D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要する。
- －: 実施していない。